

# 恒川 惠市 教授

---

役 職：副学長、国家建設と経済発展プログラムディレクター代理

専門分野：政治学、国際関係論

学 位：Ph.D.（政治学）（コーネル大学）

略 歴：1971年 東京大学教養学部教養学科卒業、同年東京大学大学院社会学研究科国際関係論専攻修了、1979年コーネル大学政治学部大学院博士課程修了（1989年Ph.D.取得）、1980年 東京大学教養学部助手、1981年 同助教授、1991年同教授、2008年4月本学教授、同年9月国際協力機構(JICA)顧問、同年10月JICA理事、JICA研究所所長、本学客員教授、2011年4月本学副学長、教授、JICA研究所シニアリサーチアドバイザー（現在に至る）。

## 1. 業 績 (A)

学会発表

- \* 恒川惠市、日本比較政治学会「日本——長期停滞の政治経済」、日本大学、2012年6月23日
- \* 恒川惠市、日本政治学会「日本経済低迷のグローバル構造要因と国内政治要因」、九州大学、2012年10月7日

## 2. 業 績 (B)

資料編纂等

- \* 恒川惠市（総監修）『新版ラテンアメリカを知る事典』全694頁（平凡社、2013年3月）

## 3. 助成金等による研究

- \* 平成24年度科学研究費補助金（基盤B）「1997-98年経済危機以後の東アジア諸国ポリティカル・エコノミーの比較研究」研究代表者
- \* 平成24年度日本学術振興会委託研究「東日本大震災学術調査」国際関係班代表者・総括班副責任者

## 4. 教 育

(1) 講 義

- \* Advanced Political Economy of Modern Japan (October 2012 - January 2013)
- \* Advanced Political Economy of East Asia (April - July 2012)
- \* 危機管理・復興と政治 (April - July 2012)
- \* Comparative Political Economy (February - March 2013)
- \* Advanced Comparative Political Economy (February - March 2013)

(2) 演 習

- \* Public Policy Workshop II, International Relations Concentration (February - March 2013)

(3) 論文指導

- \* Security and International Studies Program 10名、すべて博士取得、うち主指導6名、

副指導 4 名

- \* 政策プロフェッショナルプログラム 1 名、博士取得、副指導
- \* Two-year Master's Program of Public Policy (MP2) 1 名、修士取得、主指導

## 5. 管理・運営への関与

### (1) 委員会

- \* 役員会
- \* 参議会
- \* 経営協議会
- \* 研究教育評議会
- \* 学長選考会議
- \* 教員人事委員会
- \* 教員業績評価委員会
- \* 奨学金委員会
- \* 企画懇談会
- \* 政策研究院創設準備委員会
- \* 安全保障・国際問題プログラム・コミティー
- \* 国家建設と経済発展プログラム・コミティー
- \* 防災・復興・危機管理プログラム・コミティー
- \* One-year Master's Program of Public Policy (MP1) Committee
- \* Two-year Master's Program of Public Policy (MP2) Committee

### (2) タスクフォース

- \* リーディング大学院タスクフォース
- \* カリキュラム・タスクフォース
- \* プログラム推進費予算配分検討委員会

### (3) その他

- \* 副学長
- \* 国家建設と経済発展プログラムディレクター代理
- \* 国際開発大学院研究科長会議

## 6. 社会的貢献 (A)

### (1) 財団法人等における活動

役員, 委員会

- \* JICA研究所シニア・リサーチ・アドバイザー
- \* 日米教育委員会・委員

### (2) 審議会等における活動

- \* 足立区情報公開・個人情報保護審査会、副会長、足立区、年 8 回程度、不服審査

### (3) その他

- \* 東アジア・ラテンアメリカ協力会議 (FEALAC) 賢人会議、日本代表、各国外務省、年2回、外相会議向け提言の作成